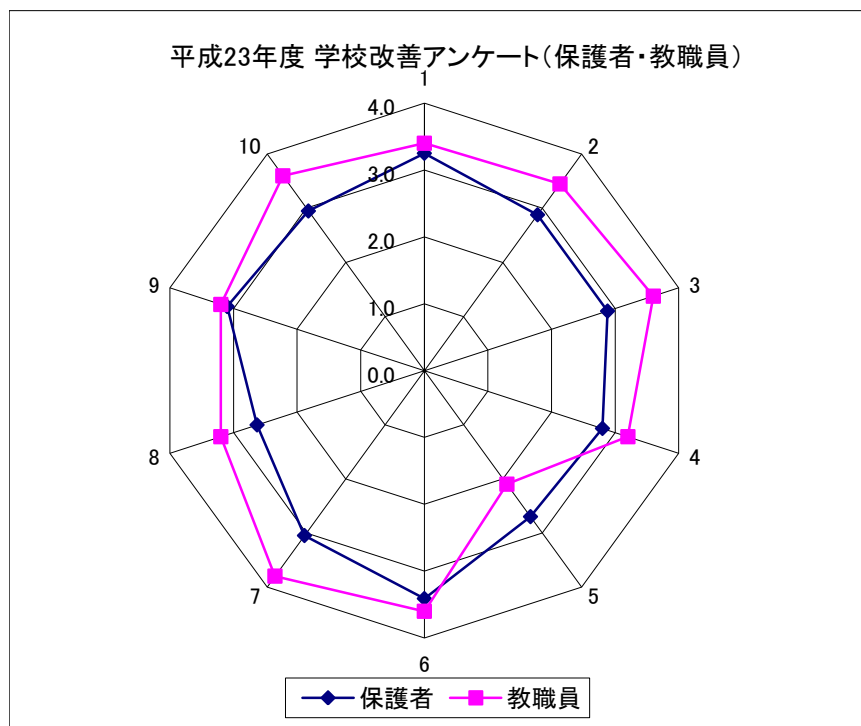


A=4,B=3,C=2,D=1とした時の平均点数（中間点は、「2.5」だが「3」を超えると概ね満足と評価できる）

No	評価項目	平均	
		保護者	教職員
1	学校は、学級・学校便り・ブログ等で積極的に情報を発信し、学校や学級の様子を家庭に知らせている。	3.3	3.4
2	子どもたちにとって、心地よくすごしやすい学校（教室）環境づくりに取り組んでいる。	2.9	3.5
3	子どもたちは、進んで家庭学習に取り組んでいる。	2.9	3.6
4	子どもたちは、授業が「わかる」、「できる」と言っている。	2.8	3.2
5	子どもたちは、仲よく思いやりの心を持って学校生活を送っている。	2.7	2.1
6	子どもたちは、運動会や学芸会など、学校行事でも活躍することができている。	3.4	3.6
7	学校は、地域の特色を生かした教育活動（野付学）に取り組んでいる。	3.1	3.8
8	学校は、「いじめ」のない学級づくりに取り組んでいる。	2.6	3.2
9	学校は、安全教育（避難訓練・交通安全指導など）に取り組んでいる。	3.1	3.2
10	先生方は、子どものことについて相談に応じ、適切に対応してくれる。	3.0	3.6

	A	B	C	D	?
1	35.9	56.3	6.3	0.0	1.6
2	28.1	48.4	14.1	1.6	7.8
3	28.1	45.3	17.2	4.7	4.7
4	25.0	43.8	23.4	1.6	6.3
5	17.2	51.6	17.2	12.5	1.6
6	51.6	42.2	3.1	1.6	1.6
7	51.6	37.5	7.8	0.0	3.1
8	23.4	42.2	17.2	7.8	9.4
9	32.8	53.1	9.4	3.1	1.6
10	26.6	54.7	9.4	6.3	3.1



今年度は、保護者の方と教職員の回答をグラフで重ねて比較をしてみました。このグラフは、外に広がるほど良く、正十角形に近ければバランスが取れていると見ることができます。全体的には、昨年度よりも僅かですがポイントが上がっていました。しかし、グラフが重なりそうな項目もありますが、差の大きな項目もありました。項目の「落ち込み」を無くすと共に、得点が高くなるよう今後も努力いたします。

【学習面】

各ご家庭に配布した「家庭学習のてびき」の活用や、放課後のスタディータイムの実施により、内容が充実してきたことが評価されています。また、授業で十分理解することができなかった問題に対し、個別や習熟度別に対応することにより、理解を深めることができました。しかし、「進んで」という点で、保護者の方々の評価が低かったのではないかと思います。今後は、家庭学習の時間も長くなってきたので、学習に取り組む姿勢や意欲の面も向上するよう取り組んでまいります。

【生活面】

子ども達の日々の生活を見ていると、時としてトラブルが起こります。それを解決し乗り越えることが、子ども達には重要なことだと考えています。そのために、今年は、北海道教育委員会の「いじめ」に関するアンケートも実施されました。本校では、その他に個人面接を行ない、児童一人ひとりの思いを聞き取り、問題の早期発見早期対応に努めています。今後も、保護者の方々と連絡を密に取りながら連携を図るよう努めます。

【全体的】

各項目で「そうわ思わない」「わからない」の回答がありました。今後は、いろいろな場面でのコミュニケーションを大切にして、学校での取り組みを理解いただけるよう努力します。